

# 2014年3月期 第2四半期連結業績概要

執行役員  
桃塚 高和

# 2014年3月期 第2四半期連結業績概要



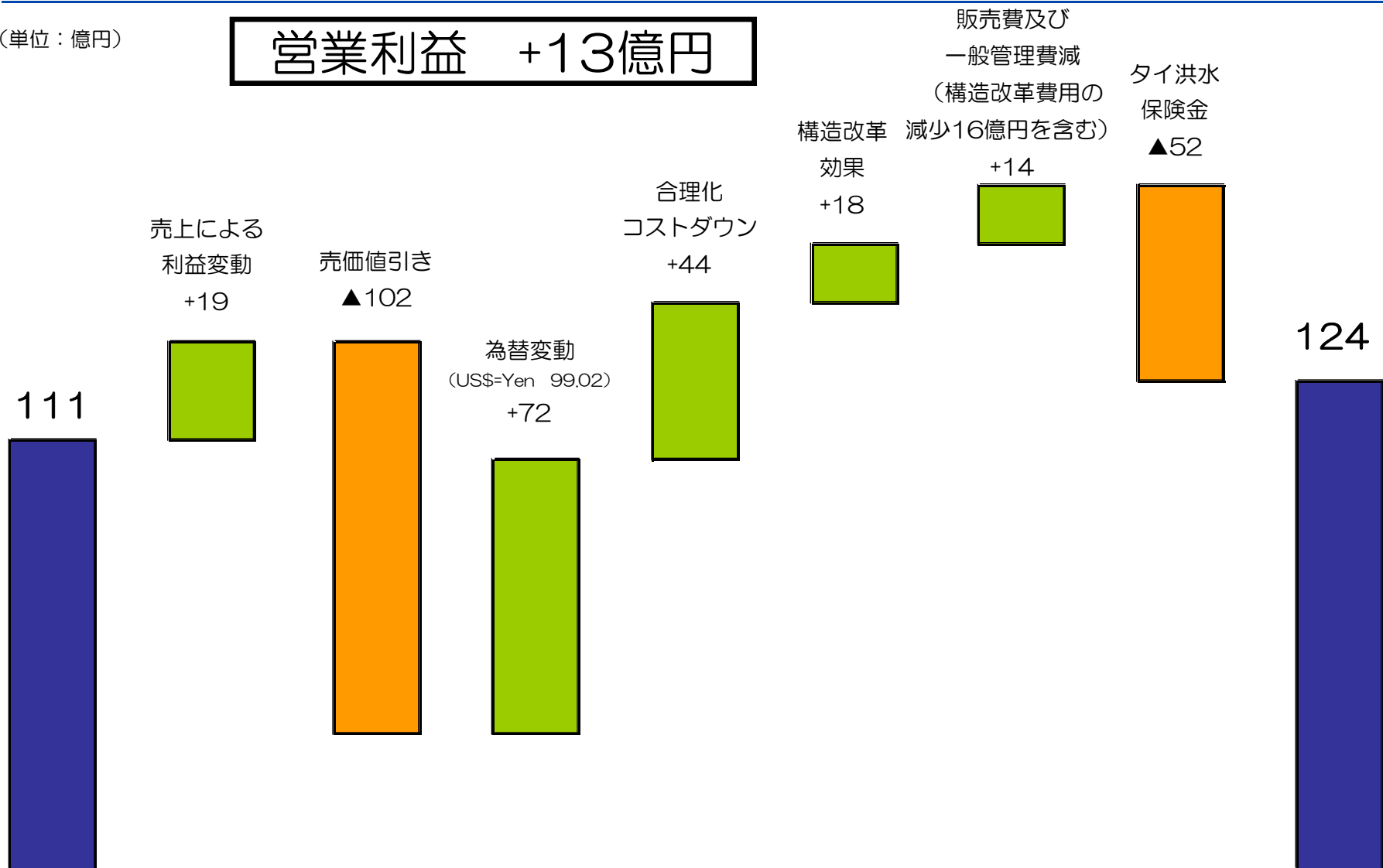
(億円)	2013年3月期 第2四半期実績 (2012.7.1~2012.9.30)	2014年3月期 第2四半期実績 (2013.7.1~2013.9.30)	対前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	2,050	2,498	448	21.9
営業利益	111	124	13	11.7
営業利益率	5.4%	5.0%	△0.4pt	-
継続事業税引前利益	95	127	32	33.7
継続事業純利益	65	92	27	41.5
非継続事業純利益	△ 1	△ 32	△ 31	-
非支配持分利益	12	△ 1	△ 13	-
当期純利益	53	60	7	13.2
1株当たり利益	41円74銭	47円95銭	-	-
為替	対ドルレート	78円67銭	99円2銭	25.9%の円安
	対ユーロレート	98円28銭	131円11銭	33.4%の円安
為替変動による 影響金額	売上高：約432億円の増収 営業利益：約72億円の増益			

(注) データテープ事業は非継続事業として表示

# 第2四半期営業利益増減分析

(単位：億円)

**営業利益 +13億円**



2013年3月期

第2四半期

※非継続事業（データテープ事業）除外後の実績値

2014年3月期

第2四半期

## ■2014年3月期に予定している構造改革

事業ポートフォリオ  
見直し推進



◇非中核事業からの撤退

- LTO事業撤退  
（下期生産終了・撤退予定）
- ブルーレイ事業撤退（下期予定）

生産拠点最適化



◇国内外拠点の統廃合（下期予定）  
（統廃合公表済み以外の拠点が対象）

## ■構造改革費用

今期計上予定の100億円（4月末公表）のうち、上期で約37億円使用

## ■効果金額

2015年3月期における見込効果金額は、4月末公表と変わらず約80億円

# 2014年3月期第2四半期 連結業績概要



(億円)		2013年3月期 第2四半期 (2012.7.1~2012.9.30) (A)	2014年3月期 第1四半期 (2013.4.1~2013.6.30) (B)	2014年3月期 第2四半期 (2013.7.1~2013.9.30) (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
		増減	増減率(%)	増減	増減率(%)			
売上高	コンデンサ	292	337	351	59	20.2	14	4.2
	インダクティブデバイス	296	350	355	59	19.9	5	1.4
	その他受動部品	317	483	488	171	53.9	5	1.0
	受動部品合計	906	1,170	1,194	288	31.8	24	2.1
	記録デバイス	558	602	663	105	18.8	61	10.1
	その他磁気応用製品	276	260	266	△ 10	△ 3.6	6	2.3
	磁気応用製品合計	834	862	929	95	11.4	67	7.8
	フィルム応用製品合計	258	270	331	73	28.3	61	22.6
	その他	52	47	44	△ 8	△ 15.4	△ 3	△ 6.4
	合計	2,050	2,349	2,498	448	21.9	149	6.3
営業利益	受動部品	△ 25	28	62	87	-	34	121.4
	磁気応用製品	132	46	78	△ 54	△ 40.9	32	69.6
	フィルム応用製品	50	20	32	△ 18	△ 36.0	12	60.0
	その他	△ 5	△ 8	△ 8	△ 3	-	0	-
	小計	152	86	164	12	7.9	78	90.7
	全社および消去	△ 41	△ 42	△ 40	1	-	2	-
	合計	111	44	124	13	11.7	80	181.8
営業利益率		5.4%	1.9%	5.0%	△0.4pt	-	+3.1pt	-

為替	対ドルレート	78円67銭	98円74銭	99円2銭
	対ユーロレート	98円28銭	128円96銭	131円11銭

※非継続事業（データテープ事業）除外後の実績値

(億円)	2013年3月末	2013年6月末	2013年9月末	対6月末比 増減
総資産	11,696	12,240	12,207	△ 33
負債合計	5,890	6,150	6,172	22
株主資本	5,612	5,887	5,886	△ 1
(うち包括利益)	△ 1,590	△ 1,270	△ 1,261	9
株主資本比率	48.0%	48.1%	48.2%	+0.1pt

現預金・短期投資残高 (*1)	2,235	2,448	2,425	△ 23
有利子負債 (*2)	2,956	3,044	2,945	△ 99
ネットキャッシュ (*3)	△ 721	△ 596	△ 520	76

\*1:現金及び現金同等物+短期投資

\*2:短期借入債務+一年以内返済予定の長期借入債務+長期借入債務

\*3:現預金・短期投資残高-有利子負債

(億円)	2013年3月期 第2四半期累計実績	2014年3月期 第2四半期累計実績	増減
固定資産の取得	440	293	△ 147
減価償却費	361	412	51

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。  
[http://www.tdk.co.jp/ir/ir\\_events/conference/2014/2q\\_1.htm](http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2014/2q_1.htm)